

# AQUIRAX UNO



宇野亞喜良

講演会「ぼくのイラストレーション史」

2024年9月28日(土) 14:00～15:30 (13:00より受付開始)

日本女子大学目白キャンパス成瀬記念講堂 \*作品展示はありません

講師＝宇野亞喜良氏(イラストレーター)

聞き手＝松本育子氏(刈谷市美術館館長代理・宇野亞喜良展監修者)

主催＝日本女子大学家政学部児童学科

共催＝刈谷市美術館

協力＝ポスターハリス・カンパニー

日本女子大学 成瀬記念講堂に宇野亞喜良氏をお招きし、「ぼくのイラストレーション史」と題して、70年近くにわたる創作活動について存分に語っていただきます。宇野亞喜良の初期から最新作までの全仕事を網羅する過去最大規模の展覧会「宇野亞喜良展」が、2024年9月14日から11月9日まで、刈谷市美術館（愛知）で開催されます。聞き手は、本展の監修者である松本育子氏。どうぞふるってご参加ください。

## 宇野亞喜良 うの・あきら

イラストレーター・グラフィックデザイナー。

1934年愛知県名古屋生まれ。名古屋市立工芸高等学校図案科卒業。1955年上京。カルピス食品工業、日本デザインセンター、スタジオ・イルフィル、スタジオReを経てフリーランス。50年代から企業広告や演劇ポスター、絵本を手がけるようになり、鬼才のイラストレーターとして活動を開始。60年代末には演劇実験室・天井棧敷などのアンクラ演劇ポスターや舞台美術を担当するなど、一躍時代の寵児として脚光を浴びる。90年代からは展覧会のキュレーションや舞台の美術監督を務め、近年は俳句とのコラボレーションを発表するなど、現在も多彩な分野で活躍。1956年日宣美展特選、60年日宣美展会員賞、82年講談社出版文化さしえ賞、89年サンリオ美術賞、92年赤い鳥さし絵賞、2008年日本絵本賞、13年全広連日本宣伝賞山名賞、15年読売演劇大賞選考委員特別賞等を受賞。1999年紫綬褒章、2010年旭日小綬章受章。

主な著作に、『宇野亞喜良マスカレード』（美術出版社、1982年）、『薔薇の記憶』（東京書籍、2000年）、『奥の横道』（幻戯書房、2009年）、『宇野亞喜良クロニクル』（グラフィック社、2014年）。絵本に『あのこと』（文・今江祥智、理論社、1966年）、『ぼくはへいたろう』（文・小沢正、福音館書店、1994年）、『マイマイとナイナイ』（文・皆川博子、岩崎書店、2011年）などがある。刈谷市美術館、Bunkamuraギャラリー、ギンザ・グラフィック・ギャラリーほか、個展多数。



Photo:大童鉄平

## 松本育子 まつもと・いくこ

愛知・刈谷市美術館館長代理、学芸員。

東京生まれ。名古屋大学大学院教育発達科学研究科修了。企画した主な展覧会は、1998年「瀬川康男展」、2001年「ストラスブール市コレクションによるトミ・ウンゲラーの仕事展」、2004年「チェコ・アニメの巨匠 イジ・トゥルンカ展」、2007年「チェコ絵本とアニメーションの世界展」、2010年「宇野亞喜良展」、2014年「井上洋介図鑑展」、2016年「長新太の脳内地図展」、2017年「婦人之友社『子供之友』原画展」、2019年「せなけいこ展」、2022年「田島征三 アートのぼうけん展」など。主な著書に、『井上洋介図鑑』（河出書房新社、2013年）、『藤井千秋』（河出書房新社、2014年）などがある。

ブラチスラバ世界絵本原画展2019、2021、2023の国内審査員。2015年絵本学会理事、2018年絵本学会事務局長。



1

## 講演会「ぼくのイラストレーション史」

会場＝日本女子大学 目白キャンパス 成瀬記念講堂

対象＝どなたでも

参加費＝1,000円（日本女子大学 学生及び教職員は無料）

定員＝300名（先着順）

申し込み方法＝Peatixか往復はがきでお申し込みください。

\*参加費は当日現金でお持ちください。

申し込み期間＝

Peatix …… 2024年9月1日(日)～ 2024年9月25日(水)

往復はがき… 2024年9月1日(日)～ 2024年9月19日(木)

### ◆Peatixでの申し込み

外部サイトPeatix(右のQRコード)からお申し込みください。 <https://aquirax-event-jwu.peatix.com/>



### ◆往復はがきでの申し込み

往信面に必須事項、返信面に参加者の住所・氏名をご記入の上、9月19日(木) 必着でお申し込みください。

#### 必須事項

- 1.宇野亞喜良講演会 参加希望を明記
- 2.参加者の氏名(フリガナ)
- 3.電話番号(緊急連絡先)
- 4.所属(任意)

\*複数人で参加希望の際は、参加者全員の氏名をお書きください。

申し込み・問い合わせ先＝

〒112-8681 東京都文京区目白台2-8-1

日本女子大学家政学部児童学科 甲斐(event@seipy.com)



2

- 1.『さんのおの』原画 2017
  - 2.『ミケランジェロの言葉』ポスター 1968
  - 3.『三井信託銀行』ポスター 1971
- ©AQUIRAX



3

展覧会情報 講演会は刈谷市美術館でも同時中継。詳しくはホームページへ。

宇野亞喜良展  
AQUIRAX UNO

2024.9.14 → 11.9  
刈谷市美術館  
KARIYA CITY ART MUSEUM

◆休館日 月曜日(ただし9月16日・23日、10月14日、11月4日は開館)  
9月17日(火)・24日(火)、  
10月15日(火)、11月5日(火)

主催＝刈谷市美術館、朝日新聞社  
後援＝愛知県教育委員会

◆開館時間 9:00～17:00  
(入館は閉館の30分前まで)  
\*11月3日は20時まで開館

〒448-0852 愛知県刈谷市住吉町4-5  
Tel.0566-23-1636 Fax.0566-26-0511  
<https://www.city.kariya.lg.jp/museum/>